

国際パネルディスカッション 「これからの石油・エネルギー情勢をどう見るか」

戦略研究グループ 研究主幹 乗田 広秋

1月30日（金）に経団連ホールにて開催された掲題セミナー内容を弊所で要約したものの。当日の詳細な議事録については後日弊所ホームページに掲載予定です。

出席者は以下のとおり。

ご挨拶 内藤 正久（日本エネルギー経済研究所 理事長）

パネルディスカッション

司会 十市 勉（日本エネルギー経済研究所 専務理事）

パネリスト フェレイダン・フェシャラキ氏

（FACTS グローバルエナジーグループ会長兼 CEO）

ガイ・F・カルーソ氏

（戦略国際問題研究所 シニアアドバイザー、

（前米国エネルギー情報局（EIA）局長）

野神 隆之氏

（石油天然ガス・金属鉱物資源機構 調査部上席エコノミスト）

総合司会 小杉 亮二氏（エネルギー総合推進委員会 専務理事）

- ・本セミナーは経団連ホールにて、エネルギー総合推進委員会、日本エネルギー経済研究所、新日本石油、新日石総研が共催して開催。
- ・弊所内藤理事長の「ご挨拶」のあと、3人のパネリストから「①短期国際石油情勢」「②中長期の国際石油情勢」「③ガス（LNG）国際需給見通し」の3部に分けてそれぞれディスカッションを行なってもらった。そして十市専務がそれらをまとめつつ、議事進行してゆく、という形式。最終的な出席者は約450名という大盛況となった。

お問い合わせ：report@tky.iecej.or.jp